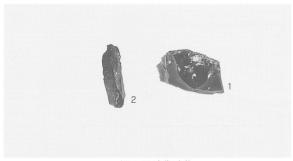




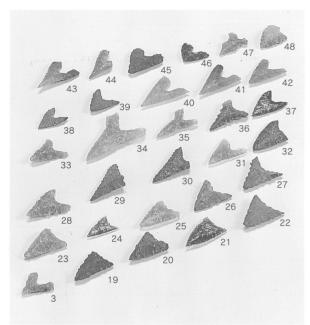
ピット群(3)(上空より)



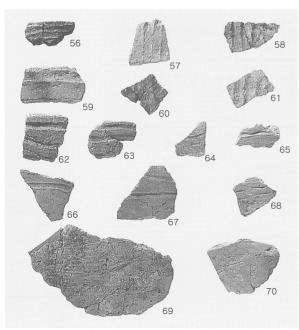
SB2~8 (上空より)



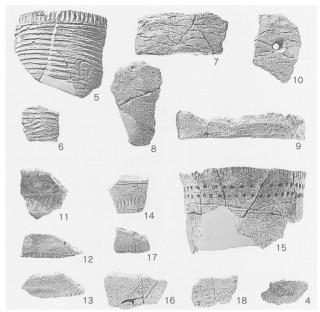
旧石器時代遺物



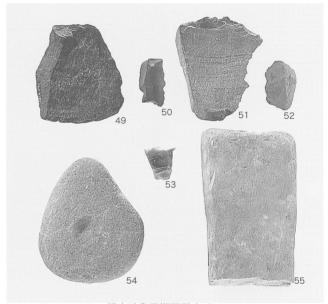
縄文時代早期石器



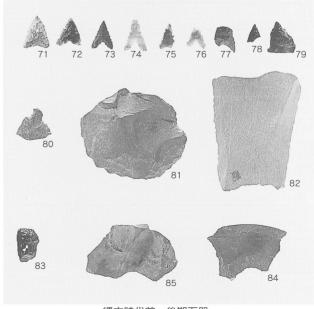
縄文時代前・後期土器



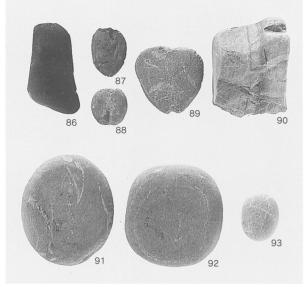
縄文時代早期土器



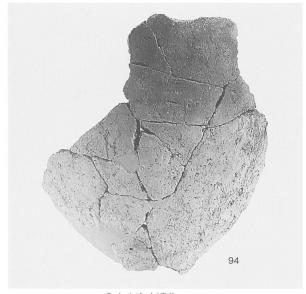
縄文時代早期石器(2)



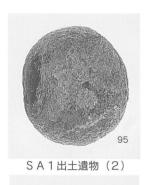
縄文時代前·後期石器



縄文時代前・後期石器(2)

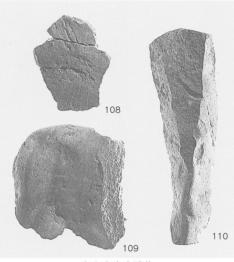


SA1出土遺物





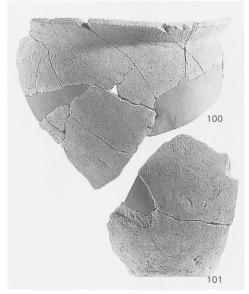
S A 1 出土遺物 (3)



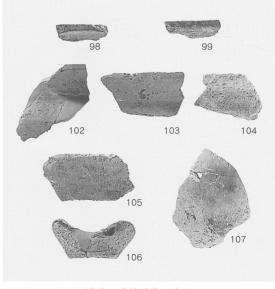
SA3出土遺物



SA4出土遺物



弥生土器



弥生~古墳時代の土器



土錘

報告書抄録

ふりがな	でんげんばるおいたいみき.	すぎのきげていみき・	たがのけるいせき	
	ごんげんばるだいにいせき・すぎのきばるいせき・ながのはるいせき 佐用原第2海球・杉木原海球・ネノ原海球			
書 名	権現原第2遺跡・杉木原遺跡・永ノ原遺跡 東共和立郡東道(東都・港武田) 建設に伴る発展調本報告書			
副書名	東九州自動車道(西都~清武間)建設に伴う発掘調査報告書			
巻次	第17集			
シリーズ名	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書			
シリーズ番号	第33集			
編集者名	山田洋一郎・日高裕司・髙山富雄・日髙広人			
発行機関	宮崎県埋蔵文化財センター			
所 在 地	〒880-0212 宮崎県宮崎郡佐土原町大字下那珂4019			
発行年月日	2001年2月8日			
ふりがな所収遺跡名	ふりがな 所 在 地	北緯	東経調査期間調査面(㎡	積調査原因
こんげんばるだいにいせき 権現原第2遺跡	響崎県常崎郡清武町大皇 宮崎県宮崎郡清武町大皇 字安ヶ野2374・2376・2		31°21′ 平成7年12月5 0″ 付近 月13日 1,200	
すぎのきばるいせき 杉木原遺跡	解 點 版 解 點 份 點 超 點 點 內 大 宮 崎 県 宮 崎 郡 清 武 町 大 5 字杉木 原 甲 5 9 8 1 - 1,59	字今泉 31°51′ 1 81-2 40″付近 3	31°21′	間)建設に
ながのはるいせき 永ノ原遺跡	宮崎県宮崎郡清武町大学 学永ノ原甲2793~2796・甲 -1・3~6・9・甲2799~2	∮2797 55″付近 3	31°21′ 平成7年9月25 日~平成8年7 月31日 10,153r	伴う発掘 調査
	2803-1, 2805-1	. 2		
	$\frac{3}{2}2806 \sim 2808, \frac{3}{2}2810$			11 1
所収遺跡名	種別主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
権現原第2遺跡	散 布 地 縄文時代早期	集石遺構 郷文早期土器・縄文早 期石器		
杉木原遺跡	散 布 地 旧石器時代 縄文時代早期	集石遺構・土壙	旧石器・縄文早期土器・縄文早期石器	
永ノ原遺跡	集落跡 旧石器時代~中世	集石遺構・竪穴住居は ・掘立柱建物跡・土地		

宮崎埋蔵文化財センター 発掘調査報告書第33集

権 現 原 第 2 遺 跡杉 木 原 遺 跡永 ノ 原 遺 跡

東九州自動車道 (西都~清武間) 建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書N 2001年2月8日

発 行 宮崎県埋蔵文化財センター

〒880-0212 宮崎郡佐土原町大字下那珂4019番地

TEL 0985(36)1171 FAX 0985(76)0660

印刷 安藤印刷 有限会社

〒880-0803 宮崎市旭2丁目4番4号 TEL 0985(25)3394 FAX 0985(20)7198